

Curves®

The power to amaze yourself.®

——— 明日の自分にきっと驚く

2025年8月期第3四半期 決算補足説明資料

2025年7月14日

東証プライム市場：7085

株式会社カーブスホールディングス

目次

1.	2025年8月期3Q累計実績サマリー	3
2.	2025年8月期3Q実績詳細	4
3.	3Qの事業状況と取り組み	19
4.	今後の見通しと戦略	30
	Appendix	38

2025年8月期3Q累計実績サマリー

□ 会員数	84.3万名	前期末比+2.6万名 前年同期末比+4.3万名
□ 店舗数	1,991店舗	前期末比+13店舗
■ チェーン売上	637.2億円	以下、 前同比105.3%
▶ 会費入会金売上	468.7億円	106.5%
▶ 会員向け物販売上	168.4億円	102.0%
■ 売上高	277.4億円	104.6%
■ 営業利益	50.4億円	113.2%
■ EBITDA	67.2億円	110.2%

▶は3Q累計 過去最高

*1 会員数、店舗数、チェーン売上は「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値

*2 チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計



2025年8月期3Q実績詳細

連結損益計算書

(単位：百万円)	2025年8月期（当期）	2024年8月期（前期）	前同比	2025年8月期（当期）
	3Q累計（9-5月）実績	3Q累計（9-5月）実績		3Q（3-5月）実績
売上高	27,743	26,511	104.6%	9,552
売上原価	15,780	15,292	103.2%	5,522
（売上原価率）	56.9%	57.7%		57.8%
売上総利益	11,962	11,219	106.6%	4,030
（売上総利益率）	43.1%	42.3%		42.2%
販管費	6,918	6,764	102.3%	2,366
のれん・商標権償却費 ^{*1}	1,156	1,119	103.3%	384
営業利益	5,043	4,454	113.2%	1,663
（営業利益率）	18.2%	16.8%		17.4%
経常利益	5,071	4,472	113.4%	1,741
（経常利益率）	18.3%	16.9%		18.2%
当期純利益	3,229	2,924	110.4%	1,120
（当期純利益率）	11.6%	11.0%		11.7%
EBITDA ^{*2}	6,725	6,102	110.2%	2,231

*1 米ドル建て償却費の円換算額を記載しております。

*2 EBITDA（Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：償却前営業利益）＝営業利益＋減価償却費＋のれん・商標権等償却費

連結損益計算書（地域別）

(単位：百万円)	2025年8月期（当期）		2024年8月期（前期）		前同比	2025年8月期（当期）	
	3Q累計（9-5月）実績	構成比	3Q累計（9-5月）実績	構成比		3Q（3-5月）実績	構成比
売上高	27,743	100.0%	26,511	100.0%	104.6%	9,552	100.0%
国内	27,324	98.5%	26,132	98.6%	104.6%	9,419	98.6%
海外	418	1.5%	378	1.4%	110.6%	133	1.4%
営業利益	5,043	18.2%	4,454	16.8%	113.2%	1,663	17.4%
国内	6,615		5,935		111.5%	2,182	
海外	△270		△220		-	△87	
調整額	△1,301		△1,260		-	△432	
(期中平均為替レート) 米ドル	151.72円		146.98円		4.74円 円安	151.72円	

* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc. , Curves Europe B.V. ）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc.へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

* 営業利益の調整額項目について

特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

スポット：FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入

- ・FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入
- ・契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入

ベース：店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入

国内

ロイヤルティ等

FC店舗会費売上などに対するロイヤルティや
会員管理事務手数料などの収入

フランチャイズ関連

その他FC店舗から得られる収入

会員向け物販

会員向けの商品販売による収入、当社グループが会員へ
直販し販売手数料をFC店に支払

直営事業

直営店経営による収入

その他

その他

海外

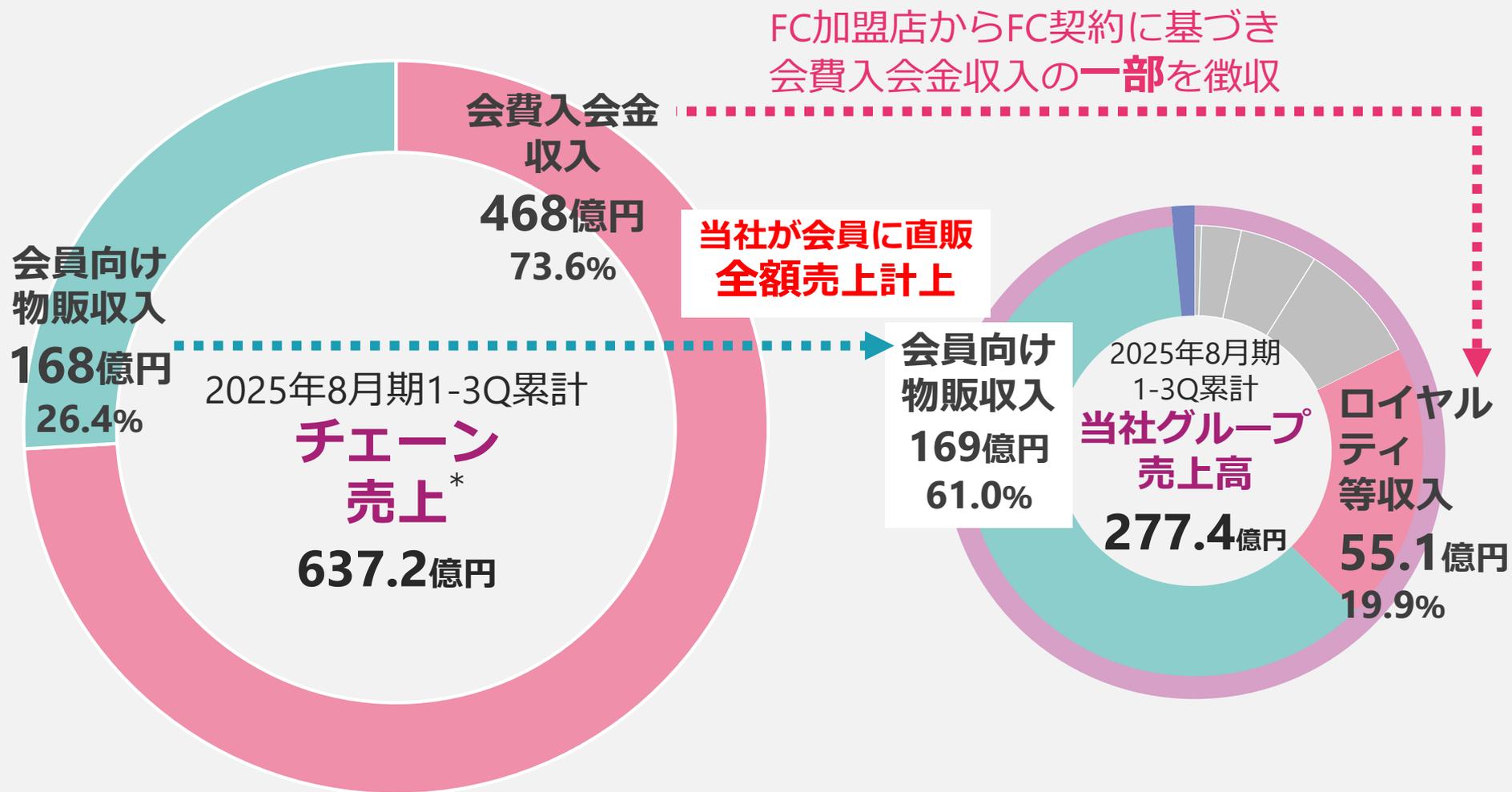
売上高内訳

(単位：百万円)

	2025年8月期（当期）		2024年8月期（前期）		前同比	2025年8月期（当期）	
	3Q累計（9-5月）実績	構成比	3Q累計（9-5月）実績	構成比		3Q（3-5月）実績	構成比
売上高	27,743	100.0%	26,511	100.0%	104.6%	9,552	100.0%
国内	27,324	98.5%	26,132	98.6%	104.6%	9,419	98.6%
スポット	776	2.8%	520	2.0%	149.3%	289	3.0%
ベース	26,548	95.7%	25,612	96.6%	103.7%	9,129	95.6%
ロイヤルティ等	5,518	19.9%	5,201	19.6%	106.1%	1,842	19.3%
FC関連	1,519	5.5%	1,430	5.4%	106.2%	489	5.1%
会員向け物販*	16,937	61.0%	16,629	62.7%	101.8%	5,922	62.0%
直営事業	2,448	8.8%	2,231	8.4%	109.7%	834	8.7%
その他	125	0.5%	118	0.5%	105.6%	40	0.4%
海外	418	1.5%	378	1.4%	110.6%	133	1.4%

* 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上構成について



*チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、
全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計

* 当社グループ売上高内の会員向け物販収入には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

連結損益計算書トピック (前年同期比)

10

1-3Q累計比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EBITDA
当期1-3Q (24年9月-25年5月)	277.4億円	50.4億円	50.7億円	32.2億円	67.2億円
前同比	+12.3億円 104.6%	+5.8億円 113.2%	+5.9億円 113.4%	+3.0億円 110.4%	+6.2億円 110.2%
前期1-3Q (23年9月-24年5月)	265.1億円	44.5億円	44.7億円	29.2億円	61.0億円

当期1-3Q売上高 277.4億円 前同比+12.3億円(104.6%)

①ロイヤルティ等収入の増加

・ 会員数 前期3Q末 80.0万会員 → 当期3Q末 84.3万会員へ 4.3万会員純増

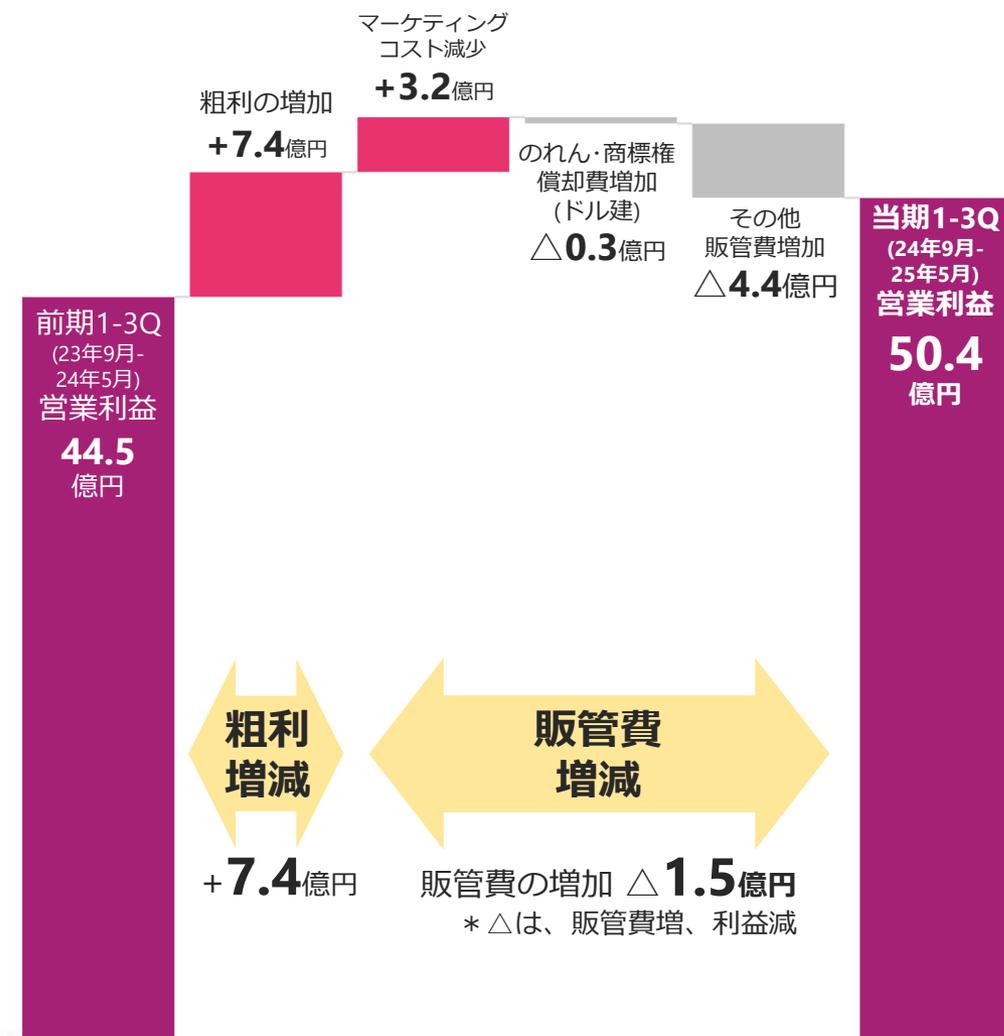
②会員向け物販収入の増加

・ 会員向け物販売上高* 前期1-3Q 166.2億円 → 当期1-3Q 169.3億円へ

連結損益計算書トピック (前年同期比)

当期1-3Q営業利益 50.4億円 前同比+5.8億円(113.2%)

当期1-3Q(24年9月-25年5月)の前期1-3Q(23年9月-24年5月)からの増減



粗利の増加

RT等収入、直営事業収入等増

マーケティングコスト減少

会員数・入会数増に伴う
フランチャイズ加盟店からの
広告分担金供出額増加、
広告効率向上等による

のれん・商標権償却費増加 0.3億円

為替変動による増加、
* 平均為替レート(1ドル)
前期1-3Q 146.98円 当期1-3Q 151.72円

その他販管費増加

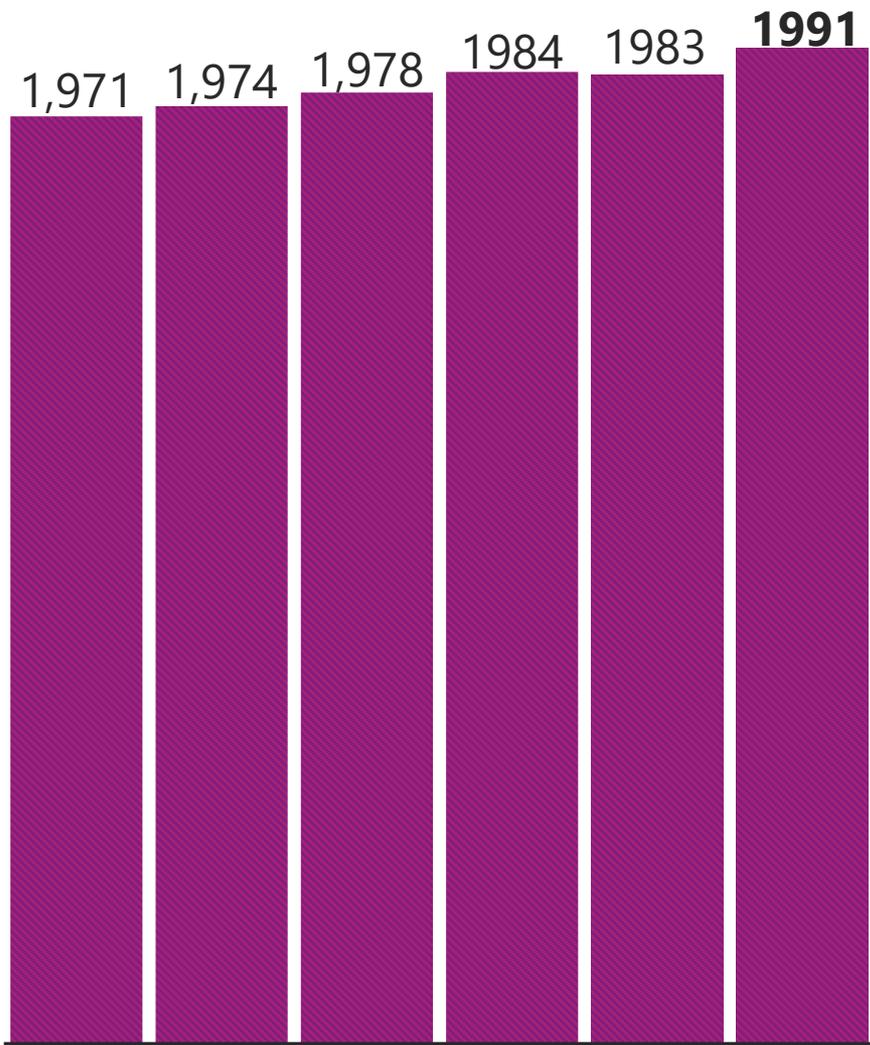
人件費、システム関連費、会議費増
など

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2025年 8月期3Q末	2024年 8月期末	前期末差	備考
流動資産	15,430	15,490	△ 59	
現預金*	7,557	8,296	△ 739	
受取手形・売掛金	5,374	5,128	+246	
商品	1,589	1,225	+363	
固定資産	23,014	25,884	△ 2,870	
有形固定資産	496	483	+13	
無形固定資産	21,420	24,238	△ 2,817	
のれん	1,419	1,598	△ 179	のれん、商標権
商標権	18,292	20,842	△ 2,549	減価償却 △1,156百万円 為替変動 △1,572百万円
ソフトウェア	1,707	1,672	+35	
投資その他の資産	1,096	1,163	△ 66	
資産合計	38,444	41,374	△ 2,929	
流動負債	10,500	11,654	△ 1,153	
短期借入金 (1年内長期借入金含む)	2,352	3,290	△ 937	
固定負債	8,284	10,311	△ 2,026	
長期借入金	3,845	5,375	△ 1,530	
負債合計	18,784	21,965	△ 3,180	
有利子負債	6,197	8,665	△ 2,467	有利子負債 返済による減少
純資産合計	19,659	19,409	+250	
株主資本	14,792	13,158	+1,634	
負債・純資産合計	38,444	41,374	△ 2,929	
(期末為替レート) 米ドル	149.52円	161.07円	11.55円 円高	

店舗数

(単位：店舗)



女性だけの30分
健康フィットネス
カーブス

国内

1,991 店舗

3Q
(3-5月)

1-3Q累計
(9-5月)

出店数 **10**店舗

17店舗

閉店数 **2**店舗

4店舗

純増数 **+8**店舗

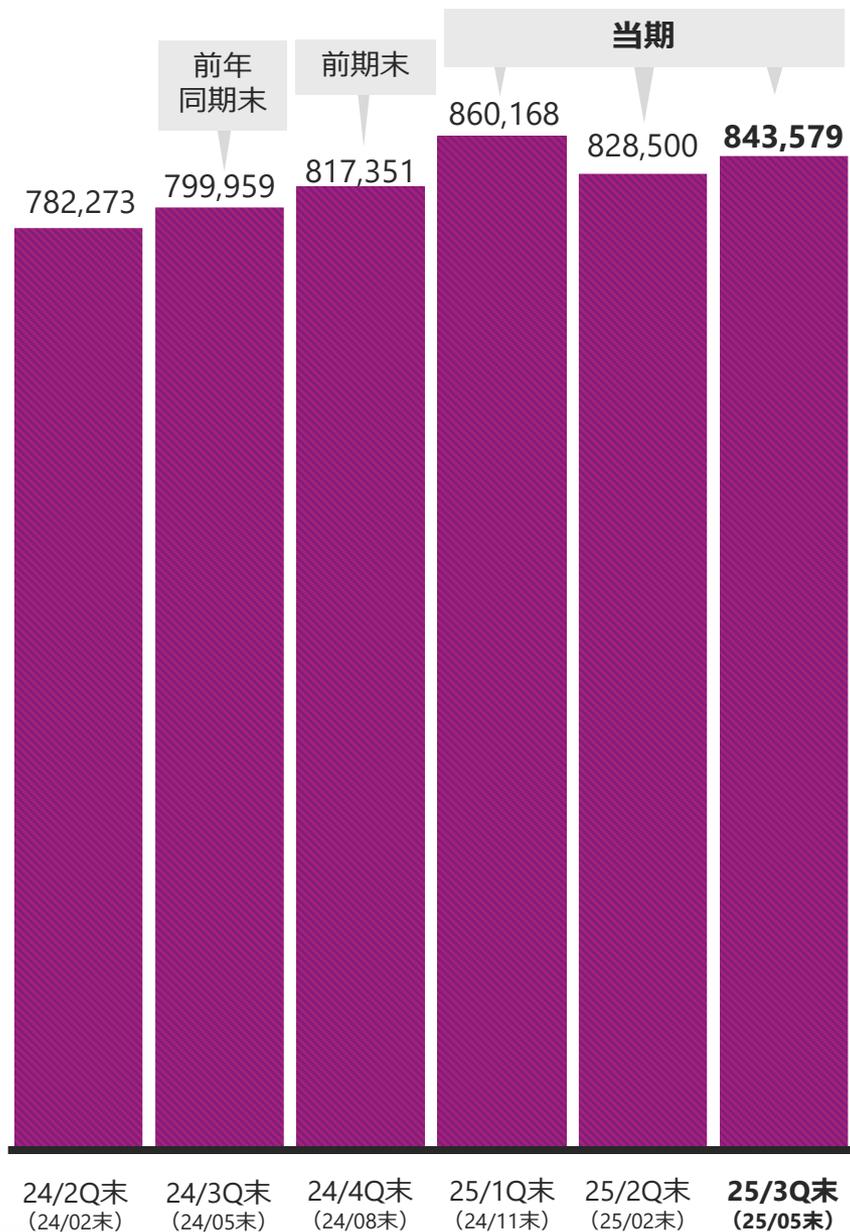
+13店舗

期末予想1,991店舗に到達。
1,996店舗(前期末比+18店舗)で着地見込み。
当初予想より出店増、閉店減。

24/2Q末 (24/02末) 24/3Q末 (24/05末) 24/4Q末 (24/08末) 25/1Q末 (24/11末) 25/2Q末 (25/02末) **25/3Q末 (25/05末)**

会員数

(単位：名)



女性だけの30分
健康フィットネス
カーブス

会員数

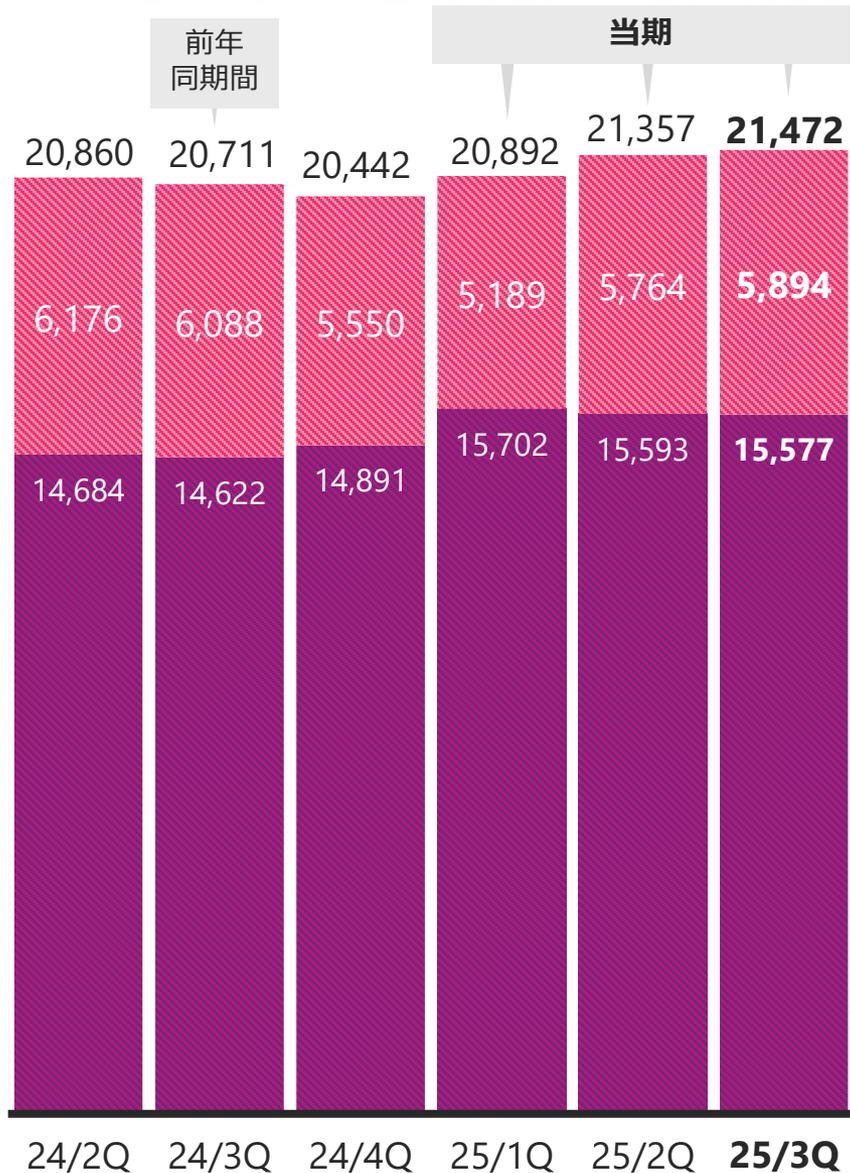
84.3 万名

前年同期末比 4.3 万名純増

前期末比 2.6 万名純増

チェーン売上高

■ 会員向け物販 ■ 会費入会金 (単位：百万円)



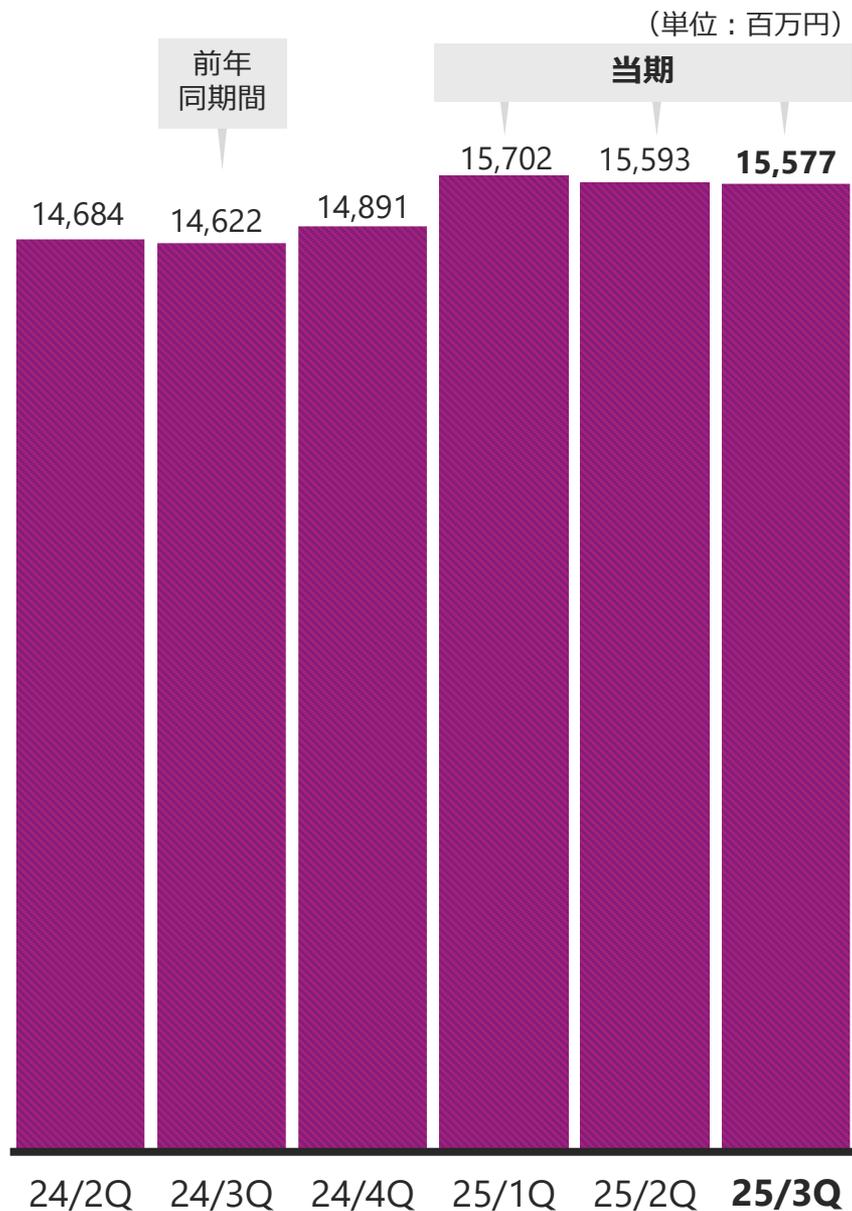
女性だけの30分
健康フィットネス
カーブス

25/08 3Q
実績 **214.7** 億円

前年同期間
24/08 3Q比 **103.7%**

前Q
25/08 2Q比 **100.5%**

会費入会金売上高



女性だけの30分
健康フィットネス
カーブス

25/08 3Q
実績 **155.7** 億円

前年同期間
24/08 3Q比 **106.5%**

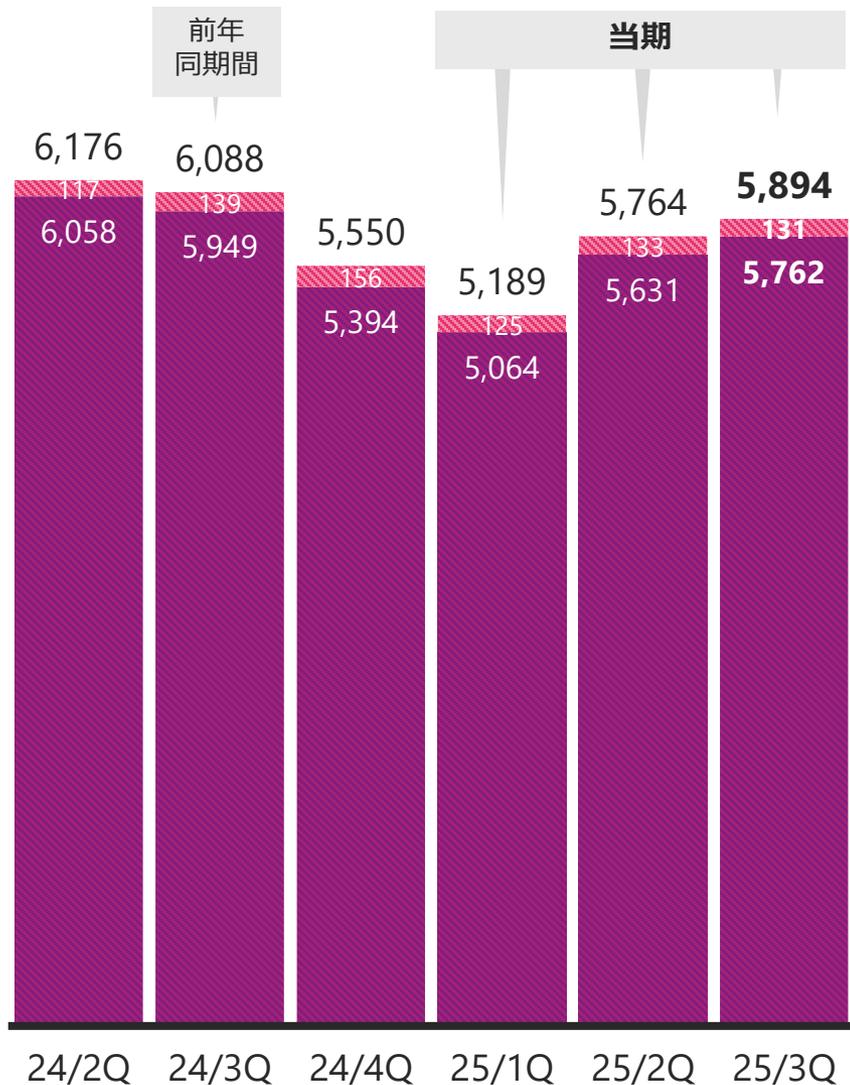
前Q
25/08 2Q比 **99.9%**

会員向け物販売上高

■ その他会員向け物販売上

■ 定期購入型商品売上

(単位：百万円)



女性だけの30分
健康フィットネス
カーブス

25/08 3Q
実績

58.9 億円

前年同期間
24/08 3Q比

96.8%

前Q
25/08 2Q比

102.2%

チェーン売上推移（四半期単位）

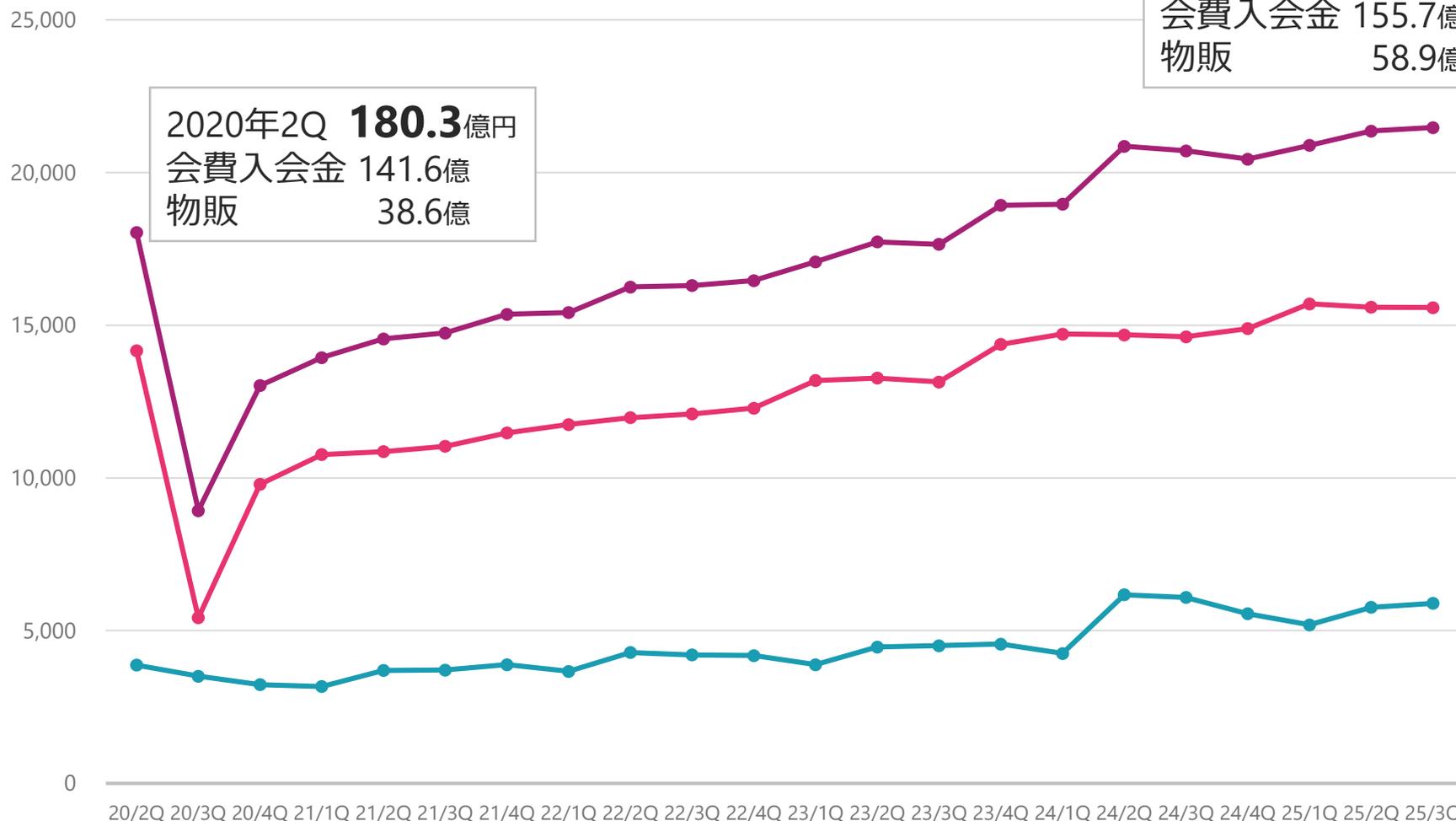
会費入会金売上、会員向け物販売上とも順調に推移

(単位：百万円)

● チェーン売上 ● 会費入会金売上 ● 会員向け物販売上

2025年3Q **214.7**億円
会費入会金 155.7億
物販 58.9億

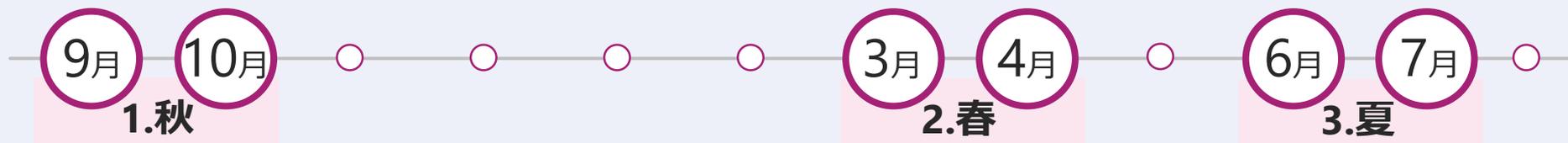
2020年2Q **180.3**億円
会費入会金 141.6億
物販 38.6億



■■■ 3Qの事業状況と取り組み

会員数の増大

- ▶顧客満足度向上による退会率低減、顧客生涯価値向上
- ▶引き続きマーケティング強化
 - ・年3回の魅力的な新規入会キャンペーン



会員向け物販の拡大

- ・会員サポート強化(運動指導、習慣化指導、食事相談)
- ・プロテイン→会員数増加に応じて拡大
- ・ヘルシービューティ→契約率向上の余地が大きく一層の注力

オンラインフィットネス

- ・ハイブリッド型(おうちでカーブスWプラン)に注力

人的資本の強化

- ・労働生産性向上
(従業員一人当たり付加価値向上×労働時間削減)
- ・FC加盟企業も含めた待遇向上策の推進

👉 **働きがい(やりがい×待遇)接客サービス業No.1を目指す**

新事業の創造と本格展開へ

- ・メンズ・カーブスなどの新業態の業態力向上、多店舗展開本格スタートへ

海外事業

- ・欧州：多店舗化に向けた実験店舗出店、ビジネスモデル構築

3Q会員数の状況

3Q末会員数 84.3万名 2Q末比+1.5万名

新規入会キャンペーン実施



- ・4月に10日間ほどTVCMを集中投下
- ・キャラクターコラボ施策展開
- ・TV、WEB、地域販促等のマーケティング
→強みである口コミ紹介の後押しに



©2025 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

引き続き会員様へのサービス品質向上

3-5月平均月次退会率2.0%

過去最低
水準

会員向け物販の状況

2025年5月

食生活の相談強化月間を展開

👉 5月は「たんぱく質」摂取の
相談提案により
プロテイン定期購入契約数増加

👉 ウルトラプロテイン
プレミアム+グルコサミン
リニューアル
機能性表示食品に



ウルトラプロテイン
約5,000円/月・個



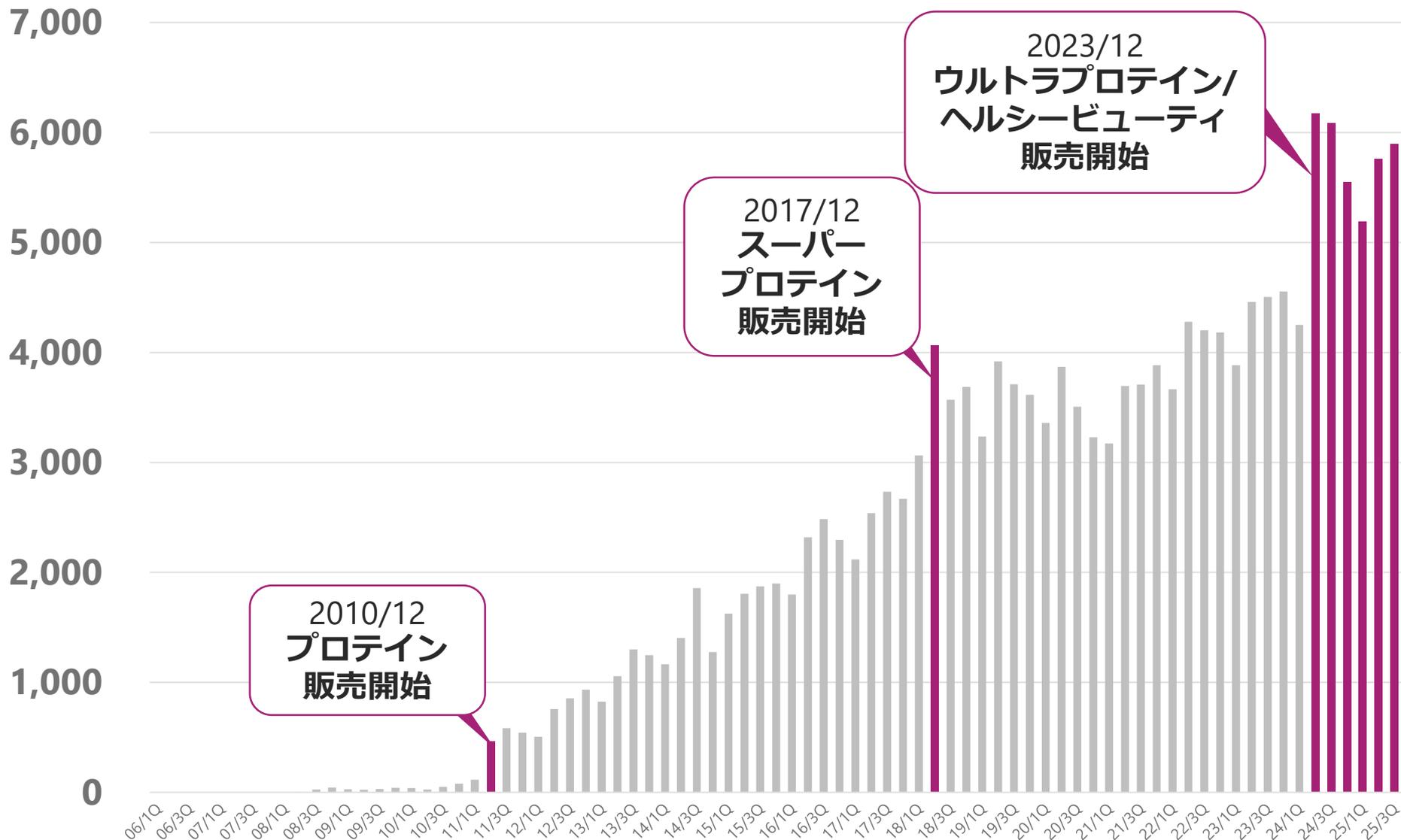
ウルトラプロテイン プレミアム+
約6,000円/月・個

5月の相談強化により
2Q比プロテイン契約率上昇

→プロテインを含む定期購入型商品契約率 54.5%

女性だけの30分健康フィットネス カーブス 会員向け物販売上推移（四半期単位）

単位：百万円



2010/12
プロテイン
販売開始

2017/12
スーパー
プロテイン
販売開始

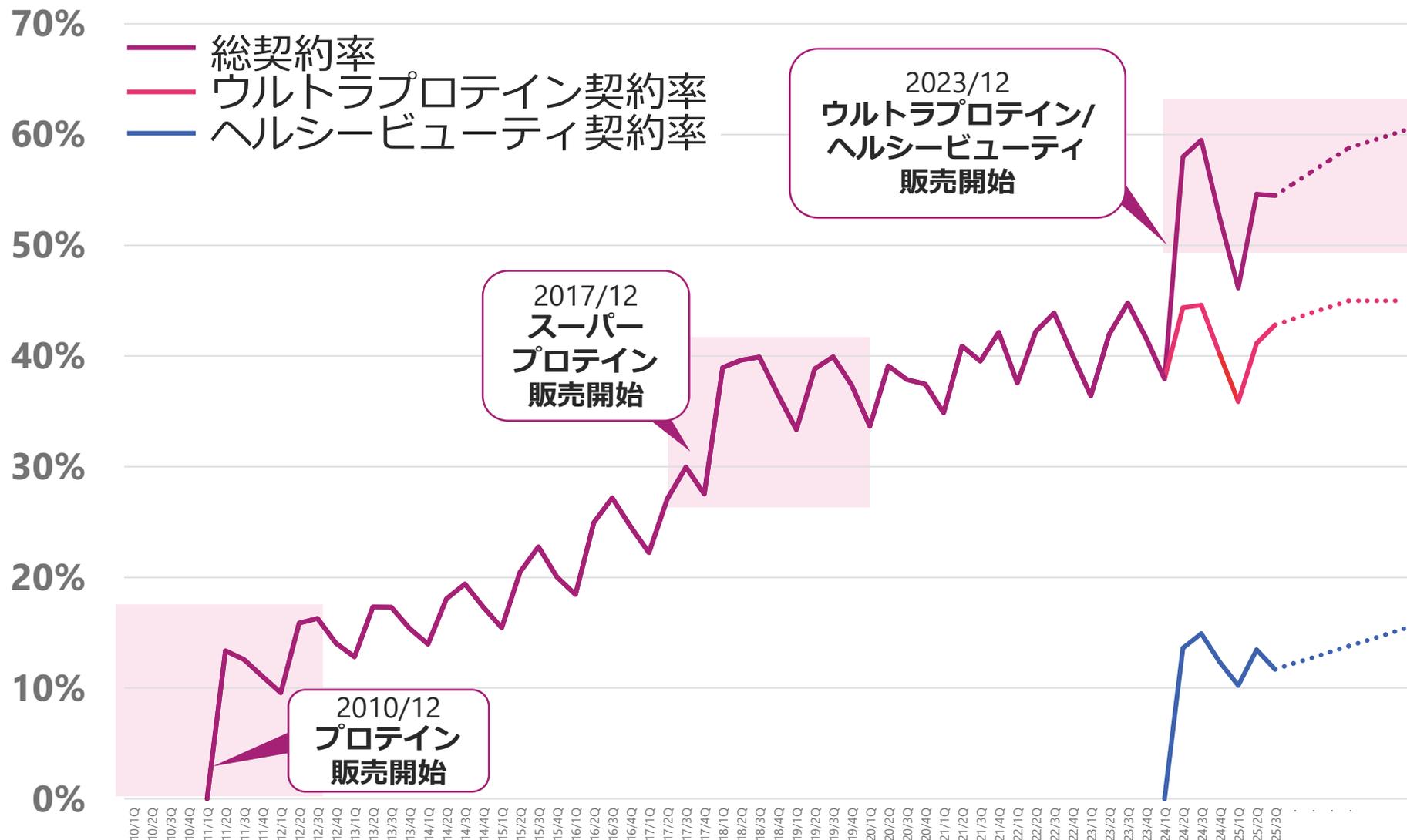
2023/12
ウルトラプロテイン/
ヘルシービューティ
販売開始



* 2009年以前は決算期が異なりますが、現在の決算期に合わせて計算しております。

女性だけの30分健康フィットネス カーブス 会員向け物販 定期購入型商品契約率推移（四半期単位）

* 会員数にコロナ下の休会者を含む



2025年4月

愛知県碧南市、宮城県多賀城市と連携協定を締結

事業を通じて地方自治体の課題解決へ貢献する取り組み。
健康イベント開催等での連携も含め、
これまでに全国40以上の自治体と連携。



2025年5月

神奈川県内60店舗が新たに「未病センター」認証取得

カーブス148店舗中86店舗が神奈川県認証の「未病センター」に。
県内の未病センターのうち、カーブスの未病センターが約6割を占める。

◆**未病センター**とは：神奈川県が進める健康寿命延伸に向けた未病改善の取り組みのひとつで、手軽に健康状態や体力等をチェックし、「見える化」することができ、その結果に基づくアドバイスや健康づくりに関する情報提供を受けられる場。市町村や企業・団体が設置し、申請に基づき神奈川県が認証を行う制度。

◆**未病 (ME-BYO)** とは：「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念。

健康と病気の間を連続的に変化する状態が「未病」

健康 未病 病気

← 未病改善

神奈川県ホームページより抜粋

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cz6/me-byokaizen/healthylifeexpectancy.html>

自治体・医療連携を通じて、とくにシニア層(団塊世代)との接点増
ブランドへの信頼度・好意度向上、会員増や顧客満足度向上へ

マテリアリティ5：地域社会への貢献

<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/materiality05.html>



メンズ・カーブス

3Q 2店舗オープン 22店舗に 4Q 3店舗出店予定 25店舗に

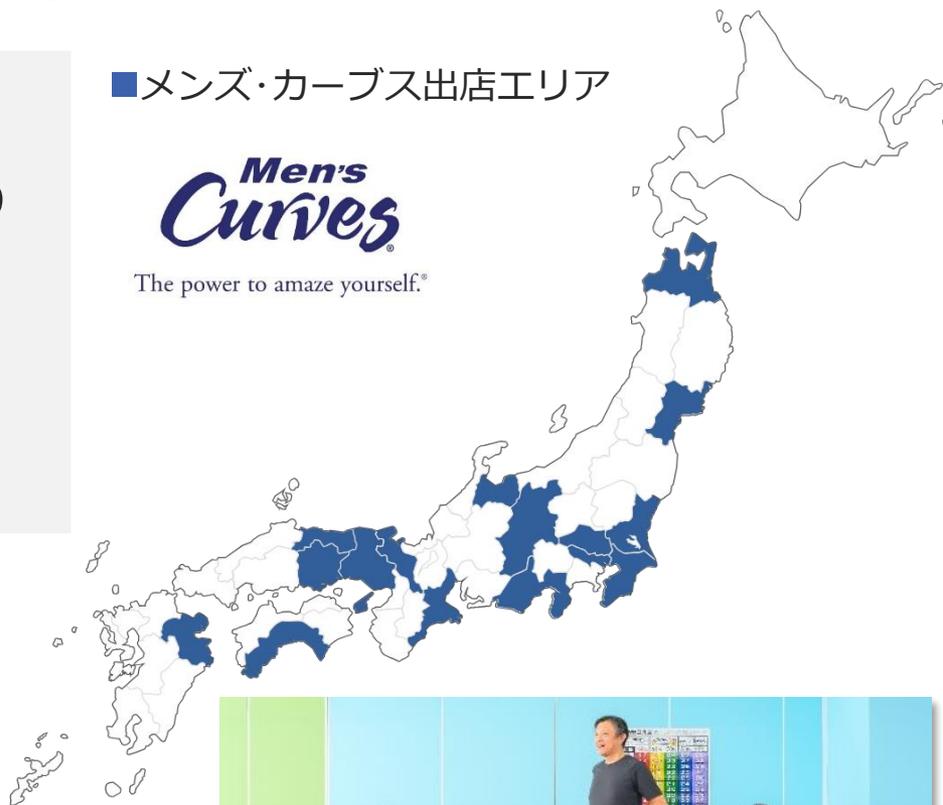
WEB広告等の新規集客マーケティング、サービスノウハウの磨き上げに注力

- ▶ 出店店舗の立ち上げ好調
- ▶ 既存店業績 順調に伸長

■メンズ・カーブス出店エリア

Men's
Curves

The power to amaze yourself.®



30分予約不要サポート付きジム
メンズ・カーブス

【対象】
40歳〜69歳の男性

【特典】4月限定!!
5回完全無料体験!!

【効果】
ウォーキングの3倍の脂肪燃焼効果

10キロ落としたい
男性を探しています

女性専用フィットネス「カーブス」が監修した
無料でご参加いただける男性向け体験に
体力に自信がない方もトレーナーが丁寧にサポートします。

【内容】
1 回30分お腹回りすっきり運動

30分予約不要 サポート付きジム **メンズ・カーブス**

体重10キロ落としたい
男性を探しています

『オギノ茅野ショッピングセンター2階』に
「カーブス」監修の男性向けジムが登場!
今なら**5回完全無料体験**受付中!
詳しくはこちらをタッチ



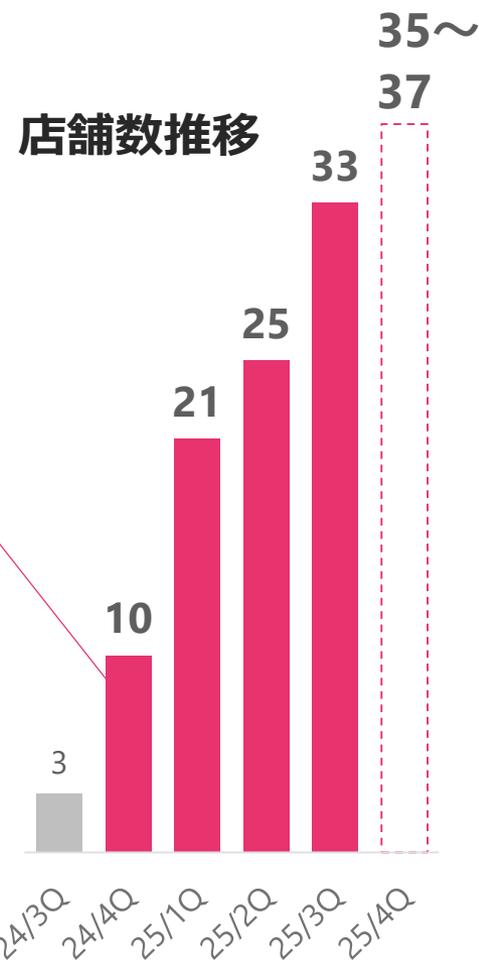
新事業の本格展開

28

新ブランドX

カーブス、メンズ・カーブスと全くマーケットが異なる
ヘルスケア施設の新ブランドの展開開始

- ▶ 業態開発期間 **6年**
- ▶ 2024年7月～ **限定したFC展開スタート**
- ▶ 2025年5月末 **店舗数：33店舗**
- ▶ 2025年8月末 **店舗数：35-37店舗**
- ▶ 2026年8月期～ **35-45店舗/年 出店予定**



2025年10月

中期ビジョン、事業計画発表時に詳細開示予定

海外事業 重点地域の状況

欧州(スペイン・イタリア・英国を中心に8カ国)

2025年3月末現在127店舗

* 当社グループがフランチャイズ本部を運営する直轄エリアのみ。

* 海外は決算期のずれにより2カ月遅れでの連結取込み

**多店舗化に向けたビジネスモデル完成、
店舗当たり会員数・売上 過去最高水準で推移
2026年以降、多店舗展開を強化し店舗数増へ**



■ ■ ■ 今後の見通しと戦略

通期業績予想

	25/08 1-3Q累計	25/08通期	24/08通期	対前期
	実績	予想	実績	増減
売上高	277.4億円	380.0億円	354.6億円	+25.3億円
営業利益	50.4億円	63.0億円	54.5億円	+8.4億円
経常利益	50.7億円	62.5億円	54.7億円	+7.7億円
当期純利益	32.2億円	40.0億円	35.6億円	+4.3億円

通期連結業績予想に変更はありません

ただし、
女性だけの30分健康フィットネス カーブス 予想

会員数 上方修正済み 84-85万名 → 86-87万名へ(4/14修正)

店舗数 上方修正 1,991店舗 → 1,996店舗へ

4Qの取り組み

新規入会キャンペーン実施

- ・6、7月に各10日間ほどTVCMを集中投下
- ・TV、WEB、地域販促等のマーケティング
→強みである口コミ紹介の後押しに



各世代(団塊世代 / ヤング層(団塊世代と団塊ジュニア世代の中間層)・団塊ジュニア世代)にマッチしたマーケティング施策を実施

2025年7月

食生活の相談強化月間実施

ヤング層(50-64歳)および団塊ジュニア世代向けの栄養バランスに関するお悩み相談を強化

👉ヘルシービューティ提案

ヘルシービューティ

ヤング層(50-64歳)会員様向けの新商品販売開始
現場の声、食事調査、インサイト調査から把握したヤング層会員様の栄養摂取のお悩みを解決し、不(不満・不便・不安など)を解消する独自の商品



ヘルシービューティ
約5,000円/月・個

2025年8月期以降 5力年の財務指標基準

1.年平均成長率10%以上

▶ 営業利益

▶ EBITDA

▶ フリー・キャッシュ・フロー

2.ROIC 12%以上を維持し、 15%を目指す

	営業利益	EBITDA	フリー・キャッシュ・フロー	ROIC
2024年8月期実績	54.5億円	76.9億円	44.5億円	12.0%
2025年8月期予想	63.0億円	86.5億円	51.7億円	14.2%
成長率予想	+15.4%	+12.5%	+16.0%	

*1 EBITDA(Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん・商標権等償却費

*2 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

*3 ROIC(Return On Invested Capital:投下資本利益率) = 税引後営業利益 ÷ 投下資本(運転資本 + 固定資産)

2025年10月

2025年8月期本決算にて

中期ビジョン、
事業計画発表予定

今後の成長戦略イメージ

成長ドライバー

Phase1 女性カーブス既存店を中心とした成長

Phase2 メンズ・カーブス、新ブランドの事業拡大

2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準

1. 年平均成長率10%以上

営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー

2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

新ブランドX

ローンチ・多店舗化へ

メンズ・カーブス

店舗数・会員数増へ

女性だけの30分健康フィットネスカーブス

着実な出店

会員数増・物販増

LTVのさらなる向上へ

複数ブランド戦略 – Multiple Brands Strategy

Curves

既存店成長
年20店舗程度の着実な出店

Men's Curves

多店舗化へ
年20店舗～の出店

私達の
使命

新ブランドX

多店舗化へ
年35～45店舗の出店

競争しない競争戦略

ビジネスモデル

1. 鮮明な市場定義

新しい市場定義
潜在市場・未開拓市場
を開拓

2. 高品質なサービスの開発と提供

顧客と市場の潜在ニーズ
とと非に応え続ける

3. 新市場を創造するマーケティング

潜在顧客のインサイトを
ピンポイントで捉える

4. 顧客の健康課題解決と新商品創造

顧客を深く知り、独自
商品サービスを創造

地域密着のFC加盟店 366社・カーブスインストラクター 7,000名強

健康市場の拡大

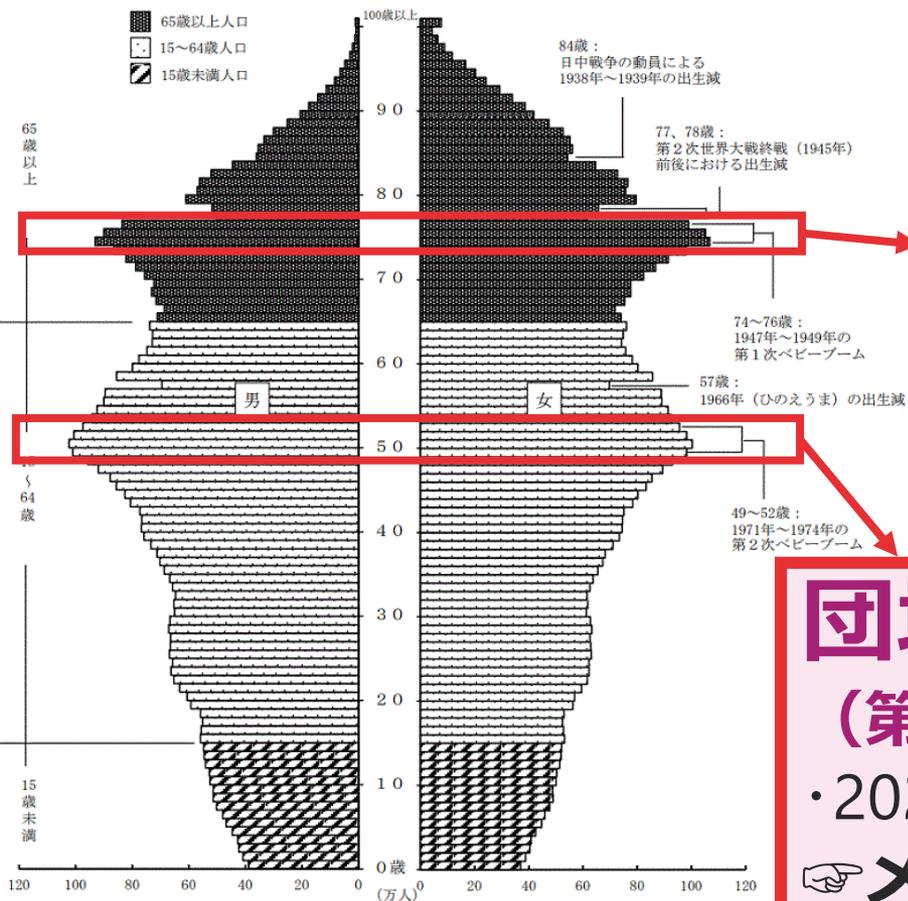
50-79歳人口 50百万人

2つのベビーブーマーと

日本の人口ピラミッド

2025年以降の健康課題、市場機会

図2 我が国の人口ピラミッド (2023年10月1日現在)



団塊世代

7.6

（第一次ベビーブーマー）百万人

・2025年に全員が後期高齢者（75歳以上）に
➡ 介護予防、フレイル予防の市場が拡大

団塊ジュニア世代

9.8

（第二次ベビーブーマー）百万人

・2025年、続々と50代以上に
➡ メタボ、生活習慣病予備軍が増大
➡ 新しい健康市場が拡大

出典：総務省統計局

人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2023np/index.html>

※数値は人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）をもとに当社推計



Appendix

■ カーブス事業の推移

財務・非財務ハイライト①

(単位：百万円)

	19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08
連結損益計算書						
売上高	28,036	25,082	24,681	27,509	30,022	35,465
売上総利益	11,504	9,168	10,403	11,991	12,806	15,145
販売費及び一般管理費	6,068	8,000	8,780	9,248	8,954	9,687
営業利益	5,436	1,167	1,622	2,742	3,851	5,458
経常利益	5,242	1,165	1,716	3,311	3,841	5,472
親会社株主に帰属する当期純利益	3,706	764	1,129	2,247	2,551	3,566
EBITDA *1*2	7,141	2,847	4,389	4,738	6,161	7,692
連結貸借対照表						
流動資産	11,281	15,275	14,961	13,739	14,338	15,490
固定資産	22,943	21,562	21,323	24,612	24,773	25,884
総資産	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374
流動負債	8,018	7,262	8,929	9,307	10,686	11,654
固定負債	18,464	21,432	18,191	16,688	13,354	10,311
負債合計	26,482	28,695	27,121	25,996	24,041	21,965
株主資本	7,599	8,005	8,665	8,868	10,621	13,158
純資産合計	7,742	8,142	9,163	12,355	15,070	19,409
負債・純資産合計	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374
連結キャッシュ・フロー計算書						
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321	1,882	3,240	3,273	4,920	5,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△418	△464	△733	△943	△891	△967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,856	2,765	△2,309	△4,218	△4,091	△4,327
現金及び現金同等物の期末残高	5,350	9,533	9,760	7,943	7,855	8,002
フリー・キャッシュ・フロー *1*3	4,902	1,418	2,507	2,329	4,028	4,459

*1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

*2 EBITDA (Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：償却前営業利益) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん・商標権等償却費

*3 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

財務・非財務ハイライト②

		19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08
1株当たり指標							
1株当たり当期純利益 (EPS)	(円)	60.89	8.73	12.04	24.20	27.71	38.75
1株当たり純資産額 (BPS)	(円)	94.07	86.76	97.63	134.22	163.70	210.83
1株当たり配当金	(円)	49.00	5.00	5.00	7.00	10.00	15.00
財務指標							
売上高営業利益率 *1	(%)	19.4	4.7	6.6	10.0	12.8	15.4
売上高当期純利益率	(%)	13.2	3.0	4.6	8.2	8.5	10.1
自己資本比率	(%)	22.6	22.1	25.3	32.2	38.5	46.9
投下資本利益率 (ROIC) *1*2	(%)	14.0	3.1	4.3	6.4	8.8	12.0
自己資本当期純利益率 (ROE)	(%)	46.0	9.6	13.1	20.9	18.6	20.7
純資産経常利益率 (ROA)	(%)	14.6	3.3	4.7	8.9	9.9	13.6
配当性向 (連結)	(%)	80.5	57.3	41.5	28.9	36.1	38.7
非財務データ *3							
店舗数	(店)	1,991	2,020	1,958	1,947	1,962	1,978
会員数	(名)	822,169	600,786	693,769	754,373	776,960	817,351
チェーン売上	(百万円)	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978
会費入会金売上	(百万円)	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910
会員向け物販売上	(百万円)	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067

*1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

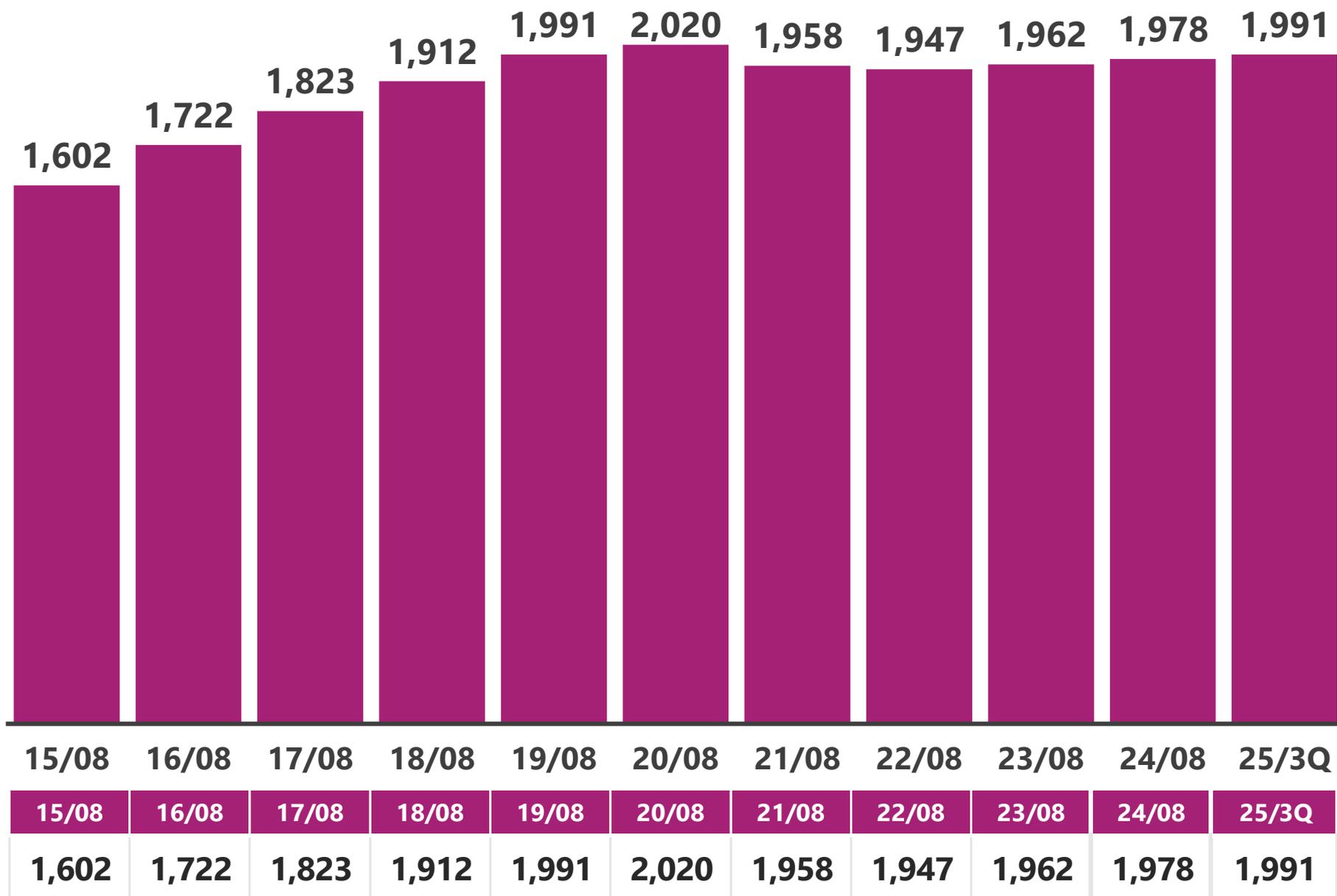
*2 ROIC (Return On Invested Capital) = 税引後営業利益 ÷ 投下資本 (運転資本 + 固定資産)

*3 非財務データは「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値を記載しています。

店舗数の推移

42

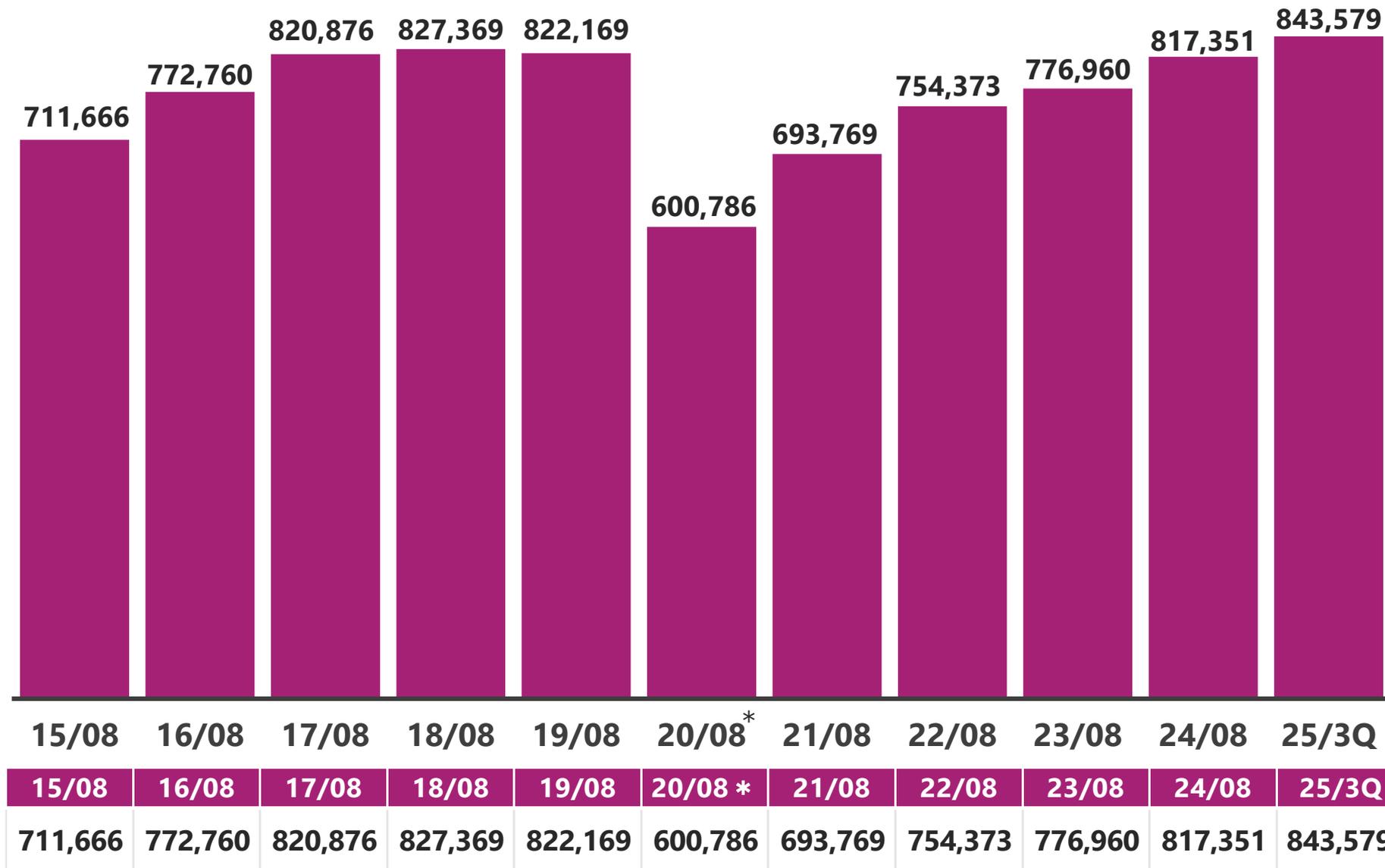
(単位：店舗)



会員数の推移

43

(単位：名)



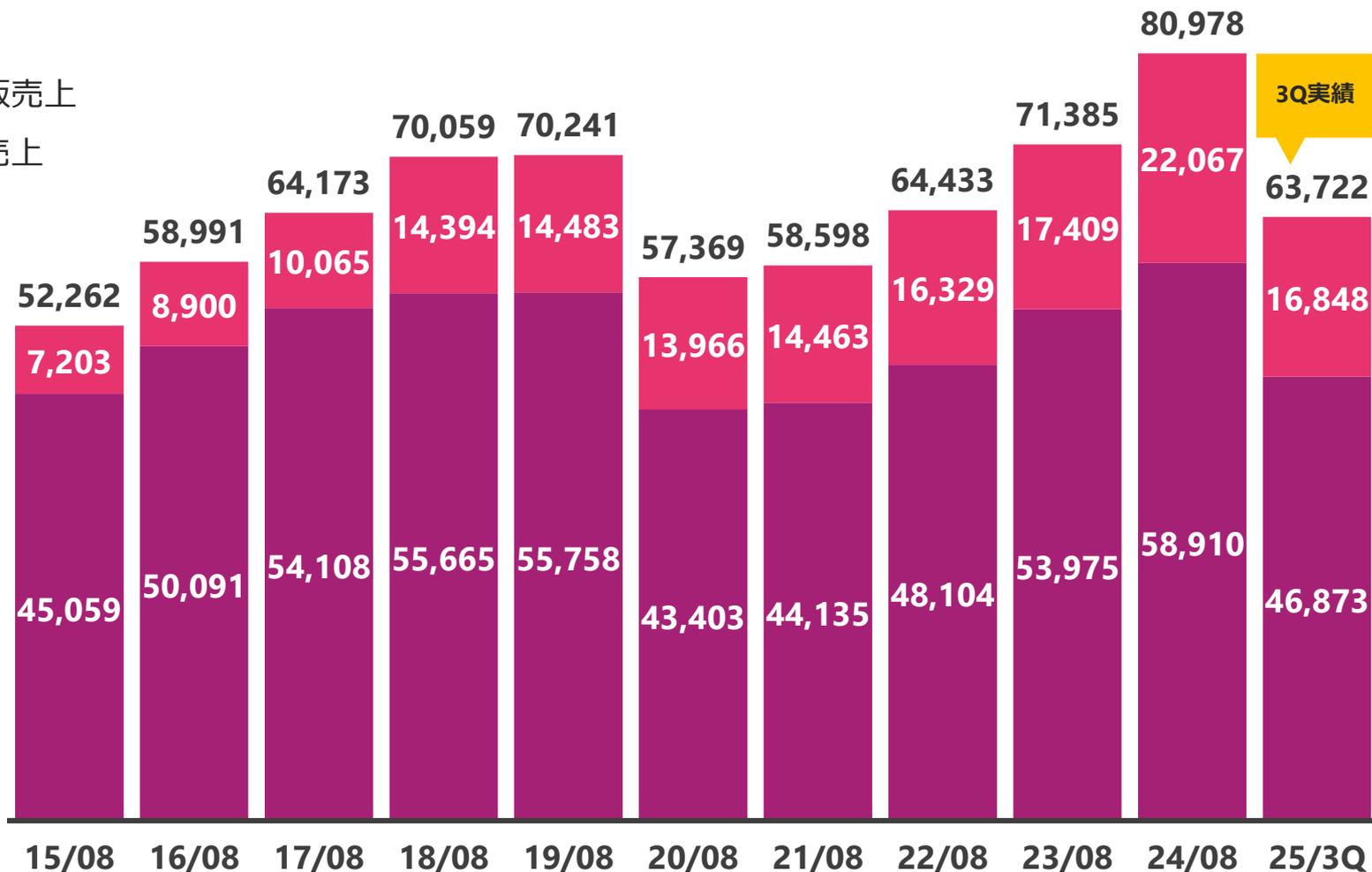
* 20/08期は特別休会会員を除く実質会員数です。

* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

チェーン売上推移

(単位：百万円)

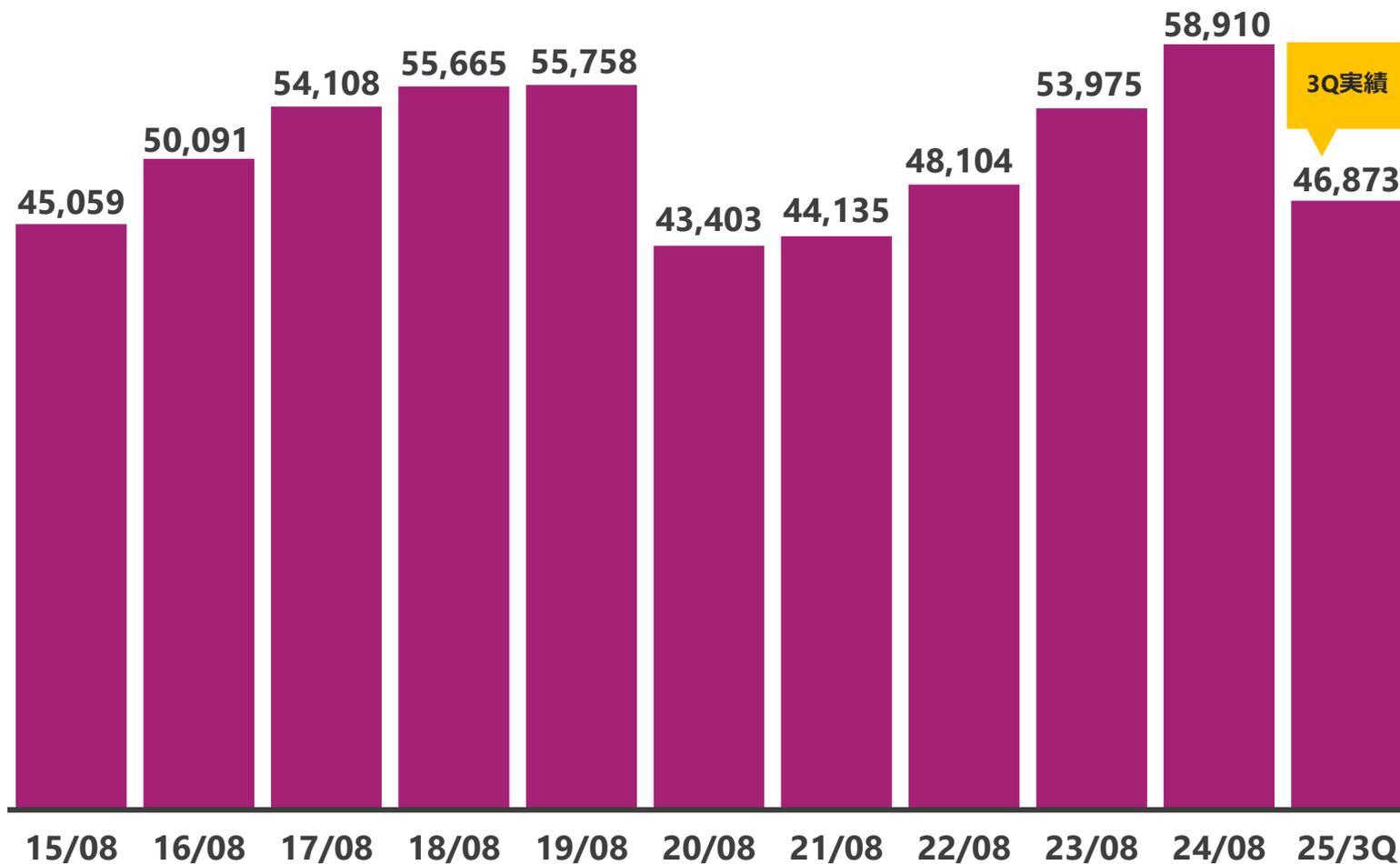
- 会員向け物販売上
- 会費入会金売上



	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/3Q
チェーン売上高	52,262	58,991	64,173	70,059	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978	63,722
会員向け物販売上	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	16,848
会費入会金売上	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	46,873

会費入会金売上推移

(単位：百万円)



3Q実績

46,873

15/08

16/08

17/08

18/08

19/08

20/08

21/08

22/08

23/08

24/08

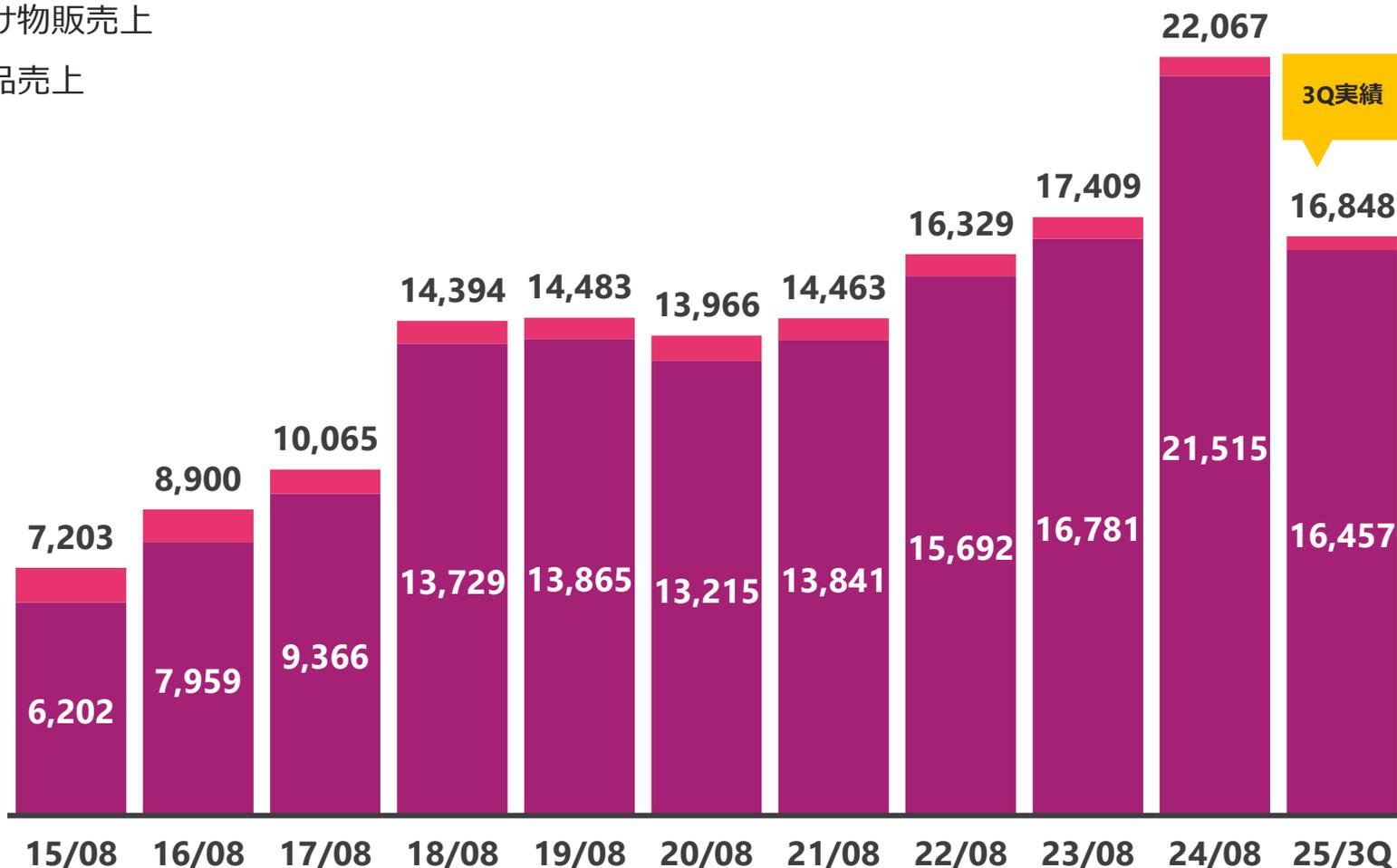
25/3Q

	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/3Q
会費入会金売上	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	46,873

会員向け物販売上推移

(単位：百万円)

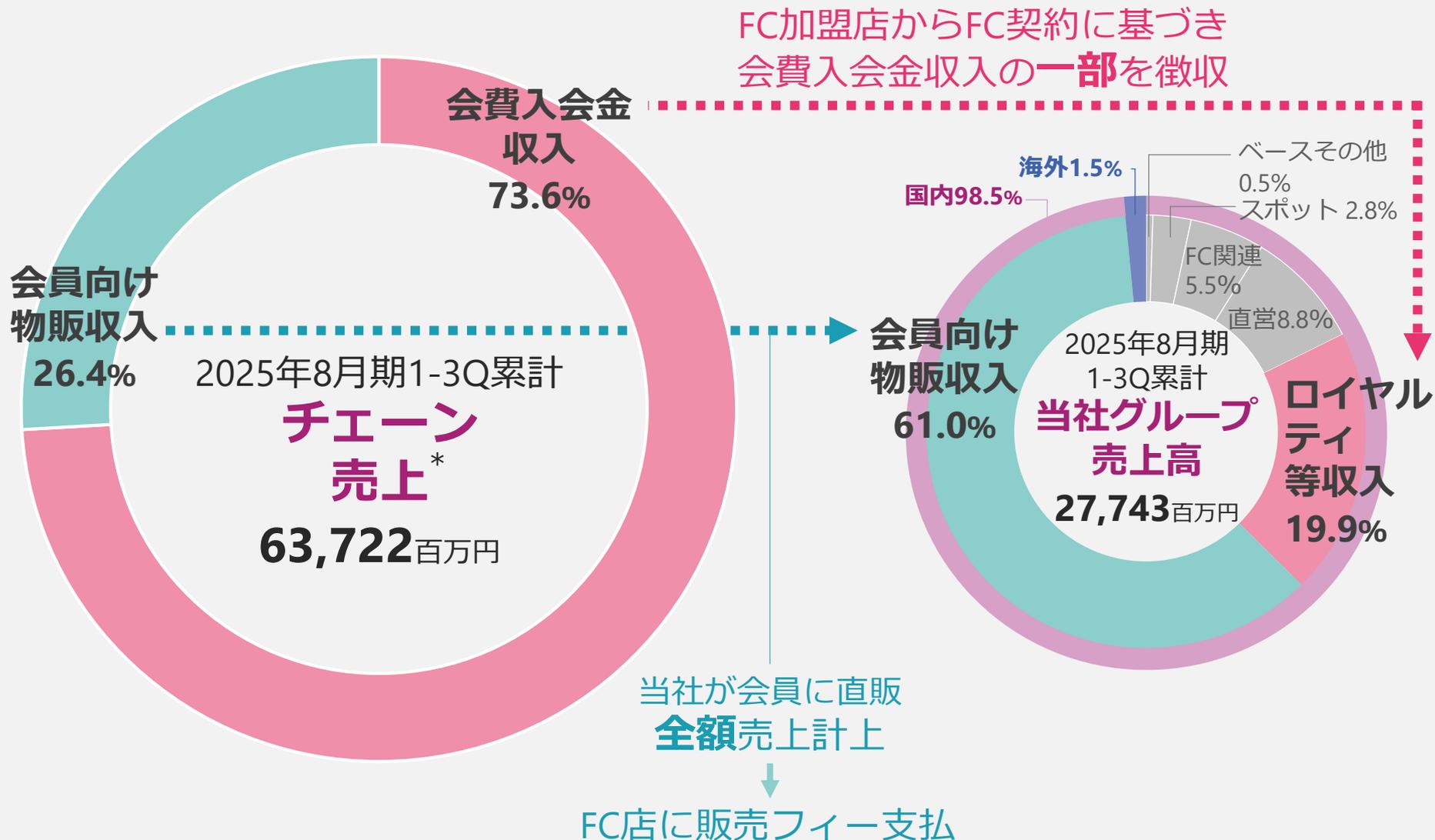
- その他会員向け物販売上
- 定期購入型商品売上



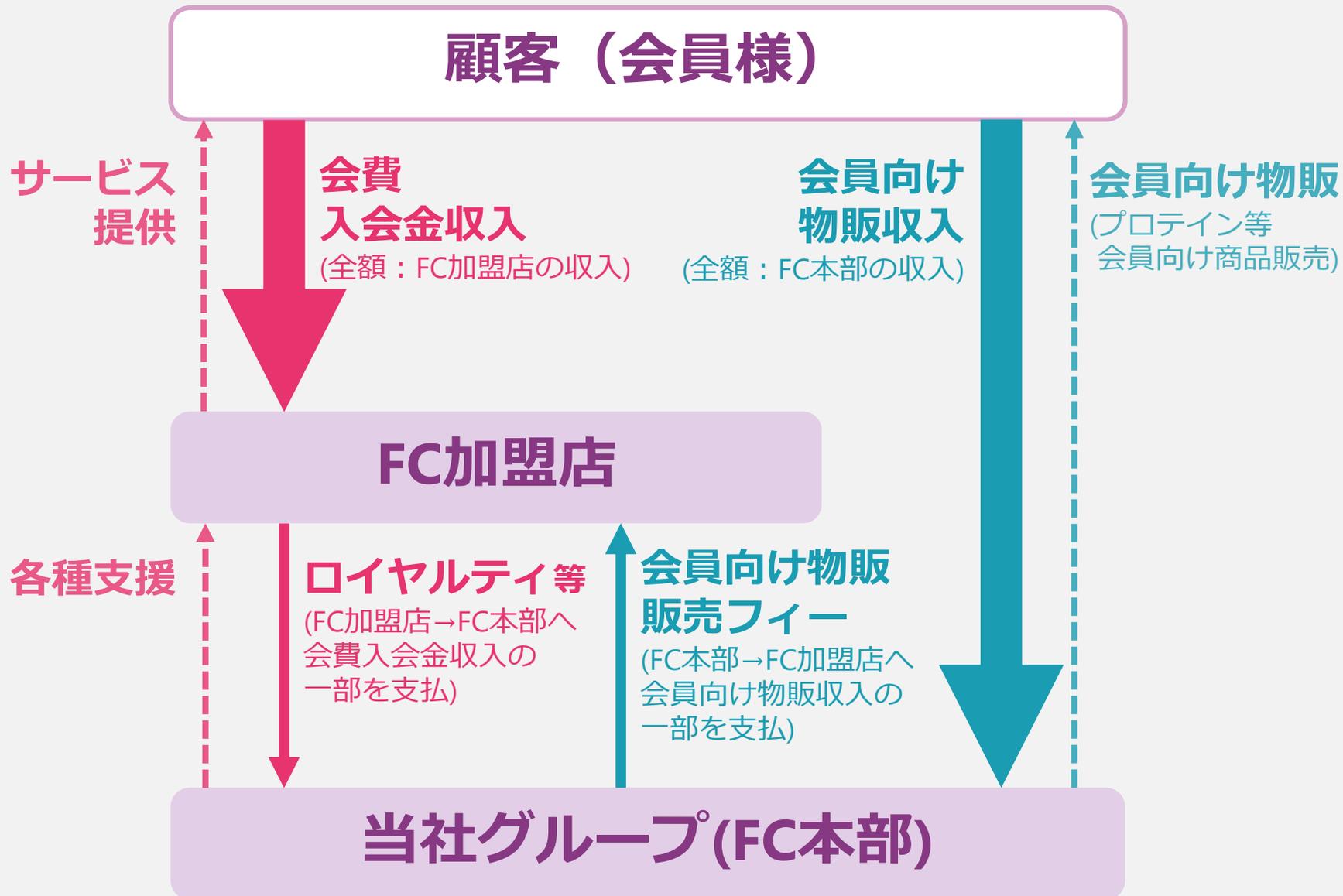
3Q実績

	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/3Q
会員向け物販売上	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	16,848
内) 定期購入型商品売上	6,202	7,959	9,366	13,729	13,865	13,215	13,841	15,692	16,781	21,515	16,457

会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について①



会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について②



米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて①

当連結会計年度決算における為替変動の影響

BS

無形固定資産(のれん・商標権) 前期末比 **27.4億円減**(3Q末残高**196.9億円**)

純資産(為替換算調整勘定) 前期末比 **13.8億円減**(3Q末残高 **48.6億円**)

PL

のれん・商標権償却費 前年同期比 **0.3億円増**(1-3Q累計 **11.5億円**)

米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて②

Curves International, Inc.買収時（2018年4月）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル 106.24円)
	202百万ドル	215億円

のれん・商標権償却(期間20年) 定額償却 年間**10百万ドル**

前期（24年8月期）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル161.07円)
期末残高	139.3百万ドル	224億円
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル149.58円 ※1-3Q累計は146.98円)
通期	10百万ドル	15.1億円
1-3Q累計	7.5百万ドル	11.1億円

当期（25年8月期1-3Q累計）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル149.52円 前期末比11.55円円高)
3Q末残高	131.7百万ドル	196億円(前期末比27.4億円減少)
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル151.72円 前年同期比4.74円円安)
1-3Q累計	7.5百万ドル	11.5億円(前年同期比0.3億円増加)

■ カーブスグループの概要

私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。

私達が目指すもの

病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーがあふれる社会をつくる



動画「10年後のカーブス」

<https://youtu.be/XKuPtwwnNIE>

基本方針

『**地域密着の健康インフラ**』を目指し、
社会課題の解決に貢献します。

カーブスグループは創業から掲げる経営理念、

事業目的 : 病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーが溢れる社会をつくる

私達の使命 : 私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。

に基づき『地域密着の健康インフラ』として**社会課題の解決**に貢献することを第一義として経営をして参りました。お客様、フランチャイズ加盟店、ともに働く人達を含めたステークホルダーの皆様とともに、社会・環境をより良くしていくことに努めることでサステナビリティ経営を実践して参ります。



-  ① 『地域密着の健康インフラ』として
お客様と社会の心身の健康への貢献
-  ② お客様の安全・安心No.1を目指した運営
-  ③ 環境にやさしく気候変動リスクが低い
ビジネスモデルづくりと店舗運営
-  ④ やりがいと働きがいに溢れる一人一人が輝く
人材育成・職場づくり・組織運営
-  ⑤ 地域社会への貢献
-  ⑥ サプライチェーンにおける公平公正な取引と
人権・人間性の尊重
-  ⑦ 実効性の高いコーポレートガバナンス



「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の強み⁵⁵

1.50歳からのカーブス

お客様は女性だけ、体の変化が気になる50歳前後以上の方々を中心に、とくに運動が苦手、経験がないという方々に支持されています。

2.わずか30分で高い効果、独自のエクササイズプログラム カーブスワークアウト

カーブスの運動は、「筋力トレーニング」「有酸素運動」「ストレッチ」を組み合わせたサーキットトレーニングです。1回わずか30分で、女性に必要なすべての運動ができる独自の運動プログラムは、各種研究機関との共同研究により、その効果が科学的に実証されています。



カーブスのサーキットトレーニング

筋力トレーニング

筋肉・関節・骨を強化する

12台のマシンで全身の筋肉を鍛えます
筋肉が増えることで基礎代謝が高まり、脂肪を燃やしやすいつ体をつくる

有酸素運動

心肺機能を高め、脂肪を燃やす

ボードのうえで足踏みなどを行います
筋力トレーニングと交互に行うことで脂肪燃焼効果が高まる

ストレッチ

筋肉や関節の柔軟性を高める

12種類のストレッチで筋肉を伸ばします
筋力トレーニングの直後に行うことでトレーニング効果が高まる

3つの運動を同時に行うことで、それぞれの運動を単独で行うより短時間で効率よく、高い効果が得られます

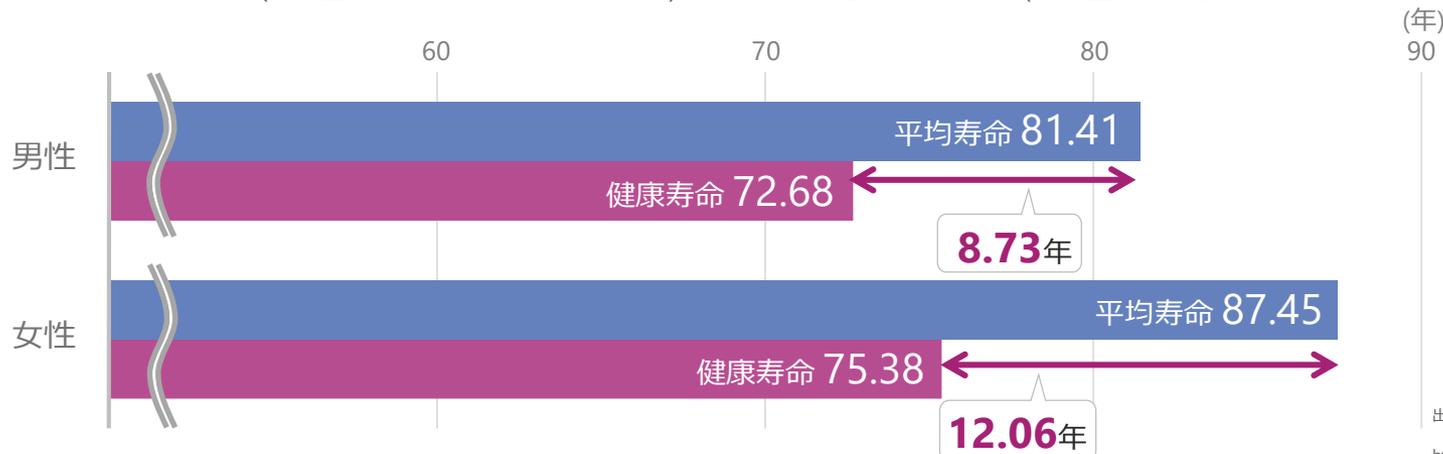
3.始めやすく 続けやすい

- 予約不要、わずか30分
- 生活圏への出店で通いやすい
- カーブスコーチの親身なサポート
- 女性同士のコミュニティ

健康寿命延伸が課題に

平均寿命と健康寿命の差(2019年)

■ 平均寿命 ■ 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ↔ 平均寿命と健康寿命の差(日常生活に制限のある「不健康な期間」)



出典：厚生労働省
健康寿命の令和元年値についてをもとに当社作成
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000872952.pdf>

厚生労働省、「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」策定

2024年1月に発表された「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」にて、**国が初めて運動のなかで「筋カトレーニング」を推奨。**

さらに**高齢者には、多要素な運動(有酸素運動+「筋カトレーニング」+バランス運動などを組み合わせたサーキットトレーニング**などを週3日以上を、新たな推奨事項として明記。

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」とは？

日本における身体運動・運動分野のガイドライン。厚生労働省が推進する「健康日本21（第三次）」における身体活動・運動分野の取組を推進するため身体活動・運動に係る推奨事項や参考情報をまとめたもの。

出典：厚生労働省
健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iyou/kenkou/undou/index.html

《健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023 推奨事項一覧》

全体の方向性

個人差を踏まえ、強度や量を調整し、可能なものから取り組む
今よりも少しでも多く身体を動かす

対象者※1	身体活動※2 (=生活活動※3+運動※4)	座位行動※6
高齢者	歩行又はそれと同等以上の(3メッツ以上の強度の) 身体活動を 1日40分以上 (1日約 6,000歩 以上) (=週15メッツ・時以上)	運動 有酸素運動・筋カトレーニング・バランス運動・柔軟運動など多要素な運動を週3日以上 【筋カトレーニング※5を週2~3日】
成人	歩行又はそれと同等以上の(3メッツ以上の強度の) 身体活動を 1日60分以上 (1日約 8,000歩 以上) (=週23メッツ・時以上)	
子ども (※身体を動かす時間が少ない子どもが対象)	運動 息が弾み汗をかく程度以上の(3メッツ以上の強度の) 運動を 週60分以上 (=週4メッツ・時以上) 【筋カトレーニングを週2~3日】	
子ども (※参考)	・中強度以上(3メッツ以上)の身体活動(主に有酸素性身体活動)を1日60分以上行う ・高強度の有酸素性身体活動や筋力・骨を強化する身体活動を週3日以上行う ・身体を動かす時間の長短にかかわらず、座りっぱなしの時間を減らす。特に余暇のスクリーンタイム※7を減らす。	

※1 生活習慣、生活様式、環境要因等の影響により、身体の状態等の個人差が大きいため、「高齢者」「成人」「子ども」について特定の年齢で区切ることは適当でなく、個人の状況に応じて取組を行うことが重要であると考えられる。
 ※2 安静にしている状態よりも多くのエネルギーを消費する骨格筋の収縮を伴う全ての活動。
 ※3 身体活動の一部で、日常生活における家事・労働・通勤・通学などに伴う活動。
 ※4 身体活動の一部で、スポーツやフィットネスなどの健康・体力の維持・増進を目的として、計画的・定期的に実施する活動。
 ※5 負荷をかけて筋力を向上させるための運動。筋トレマシンやダンベルなどを使用するウエイトトレーニングだけでなく、自重で行う腕立て伏せやスクワットなどの運動も含まれる。
 ※6 座位や臥位の状態で行われる、エネルギー消費が1.5メッツ以下の全ての覚醒中の行動で、例えば、デスクワークをすることや、座ったり寝ころんだ状態でテレビやスマートフォンを見ること。
 ※7 テレビやDVDを観ることや、テレビゲーム、スマートフォンの利用など、スクリーンの前で過ごす時間のこと。

筋肉の減少が引き起こす女性の健康問題

カーブスの顧客層の中心は50歳以上の女性です。

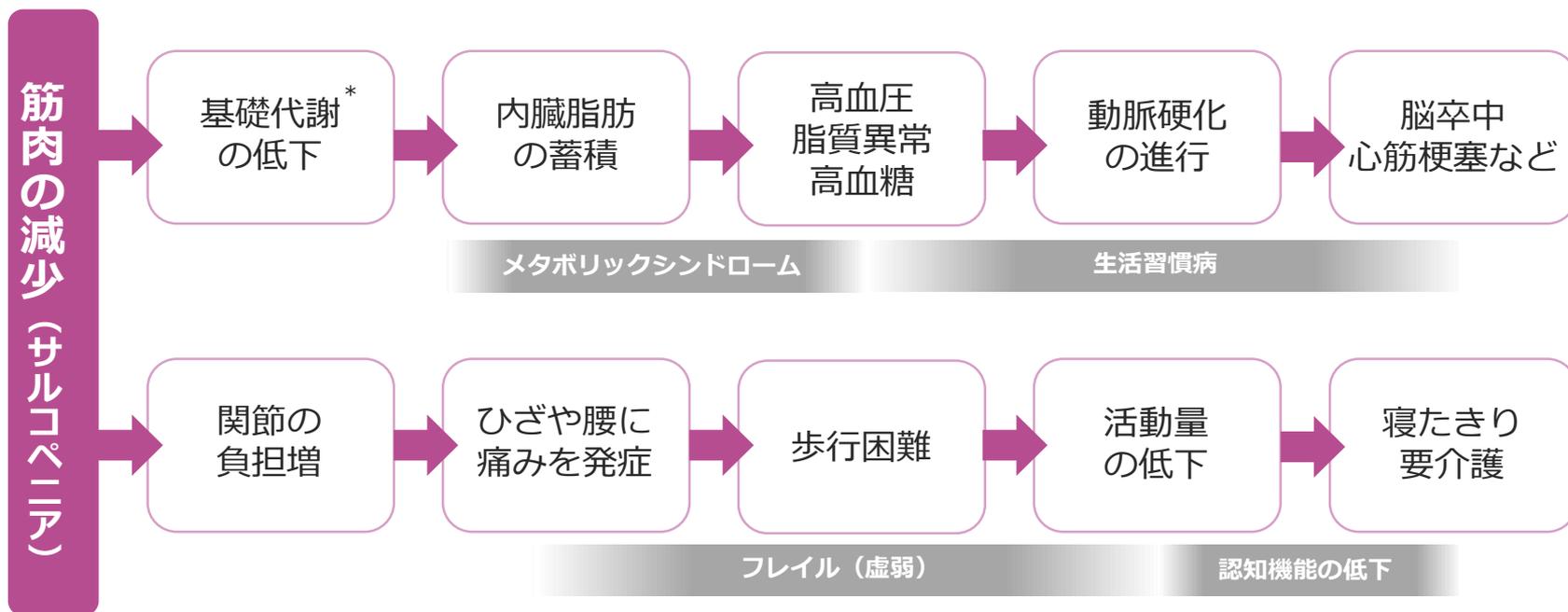
女性は30歳を過ぎると年に1%ずつ筋肉が減っていくと言われ、40代後半頃から影響が表れるようになります。

筋肉が減ると基礎代謝が下がり、脂肪がつきやすい、痩せにくい体になるのです。

また、お腹まわりに内臓脂肪が蓄積することで血圧や血糖値などの健康数値が悪化し、生活習慣病を発症しやすくなります。

さらに、筋肉の減少はひざ・腰など関節の痛みにもつながります。

これらを放置すると、脳卒中や心筋梗塞などの命にかかわる病気や寝たきり・要介護のリスクを高めることになってしまいます。



*基礎代謝とは、生命活動を維持するのに必要最低限のエネルギーのこと。基礎代謝量は筋肉量に比例し、筋肉が多いほど基礎代謝が高く、消費エネルギーが増えるため、脂肪がつきにくくなる。

社会課題/市場機会

超高齢社会の進展

50-79歳の人口予測 単位:千人

項目	2020年	2025年	2030年	2035年
50-79歳人口				
男性	23,520	24,121	23,480	22,958
女性	25,090	25,447	24,499	23,820
合計	48,610	49,568	47,979	46,778
50歳未満	65,999	60,568	56,692	53,782

2020年を100とした場合の人口推移予測



健康寿命延伸が課題に

平均寿命と健康寿命の差(2019年)



■平均寿命 ■健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)
 ◀▶平均寿命と健康寿命の差(日常生活に制限のある「不健康な期間」)
 出典:厚生労働省「健康寿命の令和元年値について」をもとに当社作成
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000872952.pdf>
 日本の将来推計人口(令和5年推計)をもとに当社作成
<https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp-zenkoku2023.asp>

■ビジネスモデル



■戦略の基軸

1 サービス・トライアングルの善循環をつくる経営



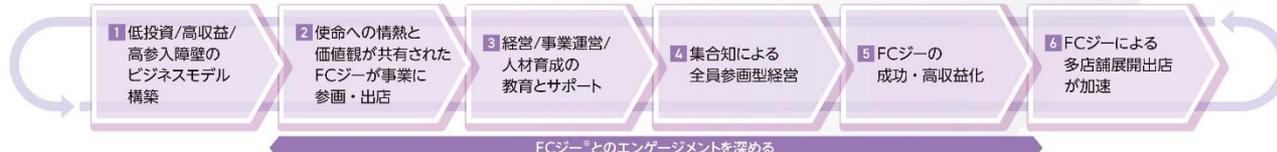
2 LTV(顧客生涯価値)を高め続ける経営

- 高い継続率
- 口コミ紹介
- 健康課題解決による物販拡大

当社における低投資での高収益・高キャッシュ創出力

再投資によるビジネスモデル・FCモデルの継続的強化

■フランチャイズモデル



*FCジギー=フランチャイジー、フランチャイズ (FC) 加盟店

■経営資源

知的資本	人的資本	事業資本	社会関係資本
<ul style="list-style-type: none"> ● オリジナルの30分エクササイズシステム(カーブスワークアウト) ● マーケティング・サービス・商品企画開発のノウハウ群 ● 「科学する経営技術」と「実験志向・集合知の組織文化」 	<ul style="list-style-type: none"> ● カーブスコーチ(インストラクター)約8,000人 ● フランチャイズ本部社員 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域密着のFC加盟店企業 367社 ● 国内店舗数 1,978店 ● 欧州店舗数 130店 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体、地域医療機関、大学などの研究機関、研究者との深い関係

株式会社カーブスホールディングス
(グループ持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

事業概要

- 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」を展開
- 国内店舗数1,991店舗（直営 79店舗、FC 1,912店舗）
（2025年5月末時点）

基礎データ

- 所在地：東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
- 設立⁽¹⁾：2005年2月
- 売上高⁽²⁾：354億円
- 資本金⁽²⁾： 8億円

注：
1.カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立
2.2024年8月期

沿革

- 2005年02月 ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立（世界総本部とマスターライセンス契約）
- 2006年03月 フランチャイズによる全国展開スタート
- 2006年06月 100店舗を突破
- 2008年10月 コシダカホールディングスの連結子会社となる
- 2011年06月 1,000店舗を突破
- 2015年06月 神奈川県認証施設「未病センター」第一号である「未病センターカーブス小田原」を開設
- 2018年03月 Curves International, Inc.（世界総本部）を買収
- 2018年11月 メンズ・カーブス（茅野店）を開設
- 2019年07月 CFW International Management B.V.（現・Curves Europe B.V. 欧州FC本部）を買収
- 2019年10月 2,000店舗を突破
- 2020年03月 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場第1部に株式を上場
- 2022年04月 東京証券取引所「プライム市場」へ移行

お問い合わせ

▶ IRについてのお問い合わせ

カーブスホールディングス

TEL : 03-6777-0039

e-Mail : curves-ir@curves.co.jp

URL : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

証券コード : 7085

本資料は、2025年8月期第3四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2025年7月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。